

太鼓フェスティバルとは…

太鼓フェスティバル2025とは、市内で活躍する太鼓団体による自慢のパフォーマンスに加え、国内で有名な太鼓団体をゲストに迎え特別な演奏をお届けする、太鼓の演奏を心ゆくまで堪能できるイベントです。

今年は市政20周年を記念し、2日間にわたっての連続開催となります。心震わす圧巻のパフォーマンスをお楽しみください。

申込方法について

専用フォームまたははがきにてお申込みください。

- 専用フォームの場合…右記の二次元コードまたは市ホームページよりお申込みください。

※13日・14日両日も専用フォームから申込可能です。

※インターネット上での申込完了後の人数・来場日等の変更はできません。入力内容に誤りがないか必ずご確認の上、お申込ください(変更の際は、お電話にてお問い合わせください)。



▲専用フォーム

- はがきの場合…以下の項目をご記入の上、お申込みください。

①郵便番号 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④電話番号 ⑤観覧希望日(12月13日(土)・12月14日(日)・両日)
⑥参加人数(一般〇名、高校生以下〇名) ⑦備考(車椅子など配慮が必要な場合はご記入ください)

郵 送 先 〒329-1492 さくら市喜連川4420-1 生涯学習課太鼓フェスティバル申込係宛

申込期限 11月17日(月)正午必着

※申込多数の場合は抽選となります。抽選となった場合は、各日ごとに入場整理券はがきの発送(11月20日頃)をもって当選発表にかえさせていただきます。なお、当選されなかった方へのご連絡はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

座席について

- ・ 未就学児の方も座席を必要とする場合は、参加人数に含めてお申込みください。
- ・ 12月13日(土)公演は、全席自由席となります。
- ・ 12月14日(日)公演は、全席指定席となります。

座席は当選時に自動的に割り振られるため、ご希望の場所の選択はできかねますので、ご了承ください(2枚以上お申込の際は連番になります)。

また、入場整理券はがきがお手元に届く前の座席番号確認もできかねます。お手元に入場整理券はがきが到着したら、座席番号のご確認をお願いいたします。

※座席について配慮が必要な場合は、備考欄にご記入ください。

留意事項

- ・ 当公演は、市民の芸術文化に対する意識の向上と多様な芸術文化の発展に寄与することを目的とした公演のため低額の料金で提供しています。
- ・ 年齢を問わず皆様に鑑賞の機会を提供できるよう、未就学児の方も入場いたします。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



- 諸般の事情により出演者、公演内容の変更等、中止となる可能性があります。ご了承ください。最新の情報は市HPをご確認ください。

問い合わせ先

さくら市教育委員会事務局
生涯学習課文化振興係

TEL 028-686-6621 (平日8:30-17:15)

FAX 028-686-5368

E-mail syogaigakusyu@city.tochigi-sakura.lg.jp

会場アクセス



JR宇都宮線
氏家駅より
徒歩10分

無料駐車場あり
ただし駐車台数に
限りがありますの
で、公共交通機関
をご利用ください。

市制20周年記念



太鼓フェスティバル 2025

市制20周年記念
2日間にわたる
太鼓の祭典

令和7年

12月13日 土

14日 日

いずれも午後2時開演
(午後1時開場)

会 場 氏家公民館ホール (栃木県さくら市櫻野1322-8)

主催:さくら市教育委員会

12/13^土

色とりどりの太鼓の音に心躍る——

時 間 14時開演(13時開場)

入場料 入場料無料(全席自由席)



喜連川 公方太鼓

祝 25周年!



2000年10月に発足。さくら市喜連川は、足利尊氏の後裔で鎌倉公方～古河公方の流れをくむ喜連川足利氏が統治し、江戸時代には幕賓大名として厚遇されており、このことを後世に伝えるため「喜連川公方太鼓」と命名された。「全国農業青年交換大会(2002年)」において皇太子殿下、妃殿下(現天皇皇后両陛下)の前で演奏を披露、「第8回東京国際和太鼓コンテスト」で最優秀賞を受賞。「白山国際太鼓エクスタジア2014」(石川県)、「伊勢神宮奉納太鼓 神恩感謝日本太鼓祭(2015年、2019年)」(三重県)に参加するなど、県内外のイベントや演奏会へ出演。そのかわら、後継者育成の一環として小・中学生を中心とした「喜連川公方太鼓さくら」を2010年に立ち上げ、指導にあたっている。今年、喜連川公方太鼓発足25周年を迎える。

ソロ・ケイタと仲間たち

西アフリカ、ギニア共和国ハマナ地方サンバララ出身のジェンベ奏者ソロ・ケイタ氏と、ソロ・ケイタ氏の指導の下、さくら市をはじめ栃木県内でジェンベ太鼓の普及活動をしている仲間たちによる西アフリカ伝統の太鼓パフォーマンスをお届けする。



市内囃子会

祭りを盛り上げる囃子会が市政20周年の太鼓フェスティバルを彩ります。



氏家囃子会



馬場囃子会



喜連川囃子会

12/14^日

心震わす和太鼓の音——

時 間 14時開演(13時開場)

入場料 一般3,500円、高校生以下無料(全席指定席)



太鼓芸能集団 鼓童

太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見だし、現代への再創造を試みる集団。1981年、ベルリン芸術祭でデビュー。以来世界50以上の国と地域で7,000回を超える公演を行う。

劇場公演の他、小中高校生との交流を目的とした「交流学校公演」や、多様なジャンルのアーティストとの共演、国際芸術祭、映画音楽等へ多数参加している。2012年から2016年まで歌舞伎俳優・坂東玉三郎氏を芸術監督に招聘。近年は初音ミク、MIYAVI、フィギュアスケートの宇野昌磨らと共演を行っている。2025年、大阪・関西万博の開会式に出演。2026年に創立45周年を迎える。



森太鼓

1986年結成。結成当初から海外の舞台に進出し、女性のみによる編成ながらダイナミックなフォーメーションを特徴とし、女流太鼓チームとしては特異な構成で注目を集めている。女性ならではのしなやかな表現と、北陸特有の伝統あるリズムの復活に努め、日々、研鑽を重ねる。

また、太鼓教室の指導などを通して、次世代へ太鼓の魅力を繋ぐ活動も行っている。一般財団法人浅野太鼓文化研究所所属。

